



福島県立梁川高等学校

平成30年2月5日

校長通信

Team Yanagawa

vol. 18

■ 雪ふんで勤めにいそぐ音はじまる (篠原 梵)

暦の上では2月4日が立春でした。春の兆しが現れる頃とされています。しかし、この冬は例年になく厳しい寒さが続いています。最低気温が氷点下になることもたびたびあり、降雪日も多いように感じます。出勤時、玄関を出ると冷たい空気が肌を刺し、地面の雪を踏みしめながら駐車場に向かいます。出発前には自動車の雪を払う必要もあります。何気ない動作にも冬を感じる瞬間があります。ドライバーたちは雪道でスリップしないよう慎重な運転が求められます。本校は鶴ヶ岡の高台にあるため、正門前に急勾配の坂道があり、対向車に注意しながら一気に登り切らなければなりません。つい口から冬の煩わしさが漏れてしまっていますが、一方で晴れ渡った朝などは、眼下に見渡せる梁川の町並みの静謐な佇まいや、陽光に照らされた雪の吾妻連邦と半田山の美しさに心を奪われます。太陽の光も日増しに強くなっており、寒さの中にも春の兆しが感じられます。季節は寒暖を繰り返しながら確実に春へと向かっているようです。



3年男子が作った雪だるま

■ 開幕前の平昌冬季オリンピックに思うこと

平昌冬季オリンピックが近づいています。北朝鮮選手団の参加問題など開幕前から何かと騒がしいですが、そもそもオリンピックは政治とは切り離せない関係にあり、その影響を強く受けてきました。その起源は古代ギリシアに遡り、多くの都市国家に分裂し互いに争っていたギリシア人が、全能の神ゼウス等の神々を崇める体育競技の祭典として始めました。期間中は都市国家の戦争が禁止され、同じ民族であることを確認する場でもありました。時代は下って近代オリンピックでは、ナチスドイツの国威発揚の舞台となったベルリン大会、日中戦争の影響により開催権を返上した東京大会、アパルトヘイト政策をとる南アフリカの参加を認めなかったメキシコ大会、パレスチナゲリラがイスラエル選手を襲撃したミュンヘン大会、ソ連のアフガニスタン侵攻に反発した西側諸国がボイコットしたモスクワ大会など、国際政治の影響を受けた大会が数多くあります。残念ながら私達は、オリンピックと政治の冷酷な関係を頭の片隅に置く必要があるようです。願わくば**オリンピックが国と国を隔てるのではなく、結びつける場であって欲しい**。心からそう思います。

ところで先日、日本代表選手団の結団式がありました。活躍が期待される選手の一人に女子スピードスケートの小平奈緒選手がいます。オランダ留学を機に小平選手は、フォームの改造に成功し飛躍的に記録を更新しています。上半身の力が下半身に伝わるよう滑る姿勢を修正し、体重が踵にかかるよう荷重の在り方を変更しました。その結果、氷を強く押し出し推進力がこれまで以上に向上したのです。また精神面でも安定し周囲に影響されることなく、自分自身に打ち克つことを目標に練習を積んできました。小平選手の**新しい環境で柔軟に技術を学ぶ姿勢、自分を変えようとする勇氣、自分を絶えず進歩させようとする精神力**は、学ぶべき点が多いと思います。人はどうしても前例踏襲に陥り、自分の考えに固執したり、新しい取組に尻込みしたりしてしまいます。私などはその一人かもしれません。卒業する3年生諸君は、4月から就職や進学で新しい環境に身を置くこととなります。その時、小平選手のことを思い出し、新しいことを学ぼうとする柔軟性を発揮し、自分を変えようとする勇氣を持って、新しい環境に順応してくれることを願っています。



出前講座

1月30日、1年生を対象に薬物乱用防止教室が行われました。講師に県北保健福祉事務所の薬剤師である岡部晃一氏をお招きし、薬物に関する正しい知識と薬物乱用による害について学びました。生徒からは「薬物の怖さが理解できた」「薬物は手を出してはいけない危険なもの」「関わらないようにしたい」という感想が寄せられました。

■ 2 学年インターンシップが行われました

1月23日から25日の3日間、2年生のインターンシップが行われました。生徒全員がそれぞれ受入先の企業や事業所において、初歩的・基本的な業務を体験させていただくとともに、働くことに関する講義も受けてきました。生徒諸君には、事後指導においてインターンシップで学んだことや感じたことをしっかり振り返り、将来の生き方について考えて欲しいと思います。また、今後は学校生活を通じて社会人として必要な知識・技能の習得に全力を尽くすことを期待しています。生徒を受け入れていただいた31の事業所と企業の皆様には心より感謝申し上げます。本当にお世話になりました



■ 1 学年企業見学会が行われました

1月23日、1学年の企業見学会が行われました。当日は早朝から大雪となり、交通事情も悪いことから、午後の上級学校見学会を割愛し予定を短縮して実施しました。Aコースは福島太陽誘電様と富士通アイソテック様を、Bコースはウェディングエルティ様とダイユーエイト黒岩店様をそれぞれ見学させていただきました。生徒達は会社概要の説明に耳を傾け、施設や店舗を見学しました。今回の見学会の目的は、働く場所や働く方々の姿を実際に見て、職業選択や進路決定についての考えを具体化するきっかけをつくることです。生徒諸君には、見学会で学んだことをしっかり振り返り、今後の進路選択に生かし欲しいと思います。



■ 音楽部ミニコンサートが行われました

1月21日、梁川小学校講堂において音楽部のミニコンサートが行われました。プログラムは三部構成になっており、第一部は合唱、第二部はアンサンブルとソロによる演奏、第三部は合同ステージと盛りだくさんの内容でした。当日は川俣高校音楽部の皆さん、聖光学院高校プラスバンド部の皆さんの賛助出演をいただきながら、心を込めて梁高サウンドと歌声を聴衆の皆さんへお届けしました。素晴らしいコンサートでした。



■ 梁美展が行われました

1月25日から28日まで、梁川美術館において本校美術部による「梁美展」が行われました。展覧会には部員7名による油彩画、水彩画、切り絵、粘土作品、スケッチブック等の作品や、授業で生徒達が作成した作品が展示されました。



図書室からのお知らせ

現在、図書室では「本の福袋」コーナーを開設しています。テーマごとに一冊の本が入った福袋を準備し、どんな本が入っているかは、借りる人しか分かりません。生徒の皆さんには、まだ読んでことのない本と出会うチャンスを活用し、知らない世界を体験したり、視野を広げたりすることをお勧めします。



あんぼ柿づくり (続報)

先日、学校家庭クラブの生徒と有志の生徒が中心となり、あんぼ柿の袋詰め作業が行われました。その後、袋詰めされたあんぼ柿は生徒や先生方に配られました。私も早速いただきましたが、甘さといい柔らかさといい、素晴らしい出来映えでした。

